

令和 7 年度 末広地域の補助金事業報告書

地域まちづくり推進事業実施報告書 (令和7年度)

1 事業実施者	団 体 名	末広まちづくり実行委員会
2 事業の名称	末広まちづくり推進事業	
3 実施期間	令和7年4月10日から 令和8年3月31日まで	
4 事業内容	<p>末広地域の地域力向上を図るため、末広まちづくり推進協議会の意見が反映された地域活動計画に基づく4事業について、各実施団体と連携し、進捗状況を把握しながら必要な調整を行い事業を実施した。</p> <p>1 末広地域活動計画に基づく事業 (4事業)</p> <p>(1) 末広地域交通安全対策事業 (実施団体 末広地域交通安全対策実行委員会)</p> <p>(2) 末広地域活動団体PR事業 (実施団体 末広まちづくり実行委員会)</p> <p>(3) 末広ふれあいスポーツクラブ子どもの居場所づくり事業 (実施団体 末広ふれあいスポーツクラブ)</p> <p>(4) 末広見守りネットワーク担い手連携事業 (実施団体 末広見守りネットワーク実行委員会)</p> <p>※事業ごとの詳細は、別紙報告書のとおり。</p>	
5 成果と課題	<p>1 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全対策事業については、実行委員会の構成を市民委員会が主体となるように見直しを行った。地域主体の取組として浸透している。 ・見守りネットワークについては、研修会の開催や通信発行など、地域の認知度も向上して、一定程度の地域貢献を果たしている。 ・子どもの居場所づくりについては、学習とスポーツの両面で活動の場を提供しており、スタッフも充実している。 ・地域まちづくりニュースについては、委員意見を反映して、地域活動の課題や成果など伝えることが出来た。 <p>2 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も、4事業を柱としながら、各地域活動が継続できるよう、関係団体との連携を図っていくとともに、地域が望むまちづくりのため、地域課題の把握と解決方向についての適時検討を行っていく。 	

収 支 決 算 書 (令和7年度)

事業の名称	末広まちづくり推進事業
団体名	末広まちづくり実行委員会

1 収入の部

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 (B-A)	収入内訳
補助金	320,000	319,587	△ 413	旭川市地域まちづくり推進事業補助金 (包括型まちづくり事業補助金) (1) 末広地域交通安全対策事業 89,752円 (2) 末広地域活動団体PR事業 49,835円 (3) 末広ふれあいスポーツクラブ 子どもの居場所づくり事業 150,000円 (4) 末広見守りネットワーク 担い手連携事業 30,000円
参加費	20,000	24,000	4,000	(3) 末広ふれあいスポーツクラブ 子どもの居場所づくり事業 24,000円
負担金	109,300	82,114	△ 27,186	(2) 末広地域活動団体PR事業 22,500円 *3市民委員会の負担金 (3) 末広ふれあいスポーツクラブ 子どもの居場所づくり事業 59,614円
合 計	449,300	425,701	△ 23,599	

2 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	左のうち 補助対象経費	差 (B-A)	支出内訳
※	90,000	89,752	89,752	△ 248	(1) 末広地域交通安全対策事業 89,752円
※	72,500	72,335	72,335	△ 165	(2) 末広地域活動団体PR事業 72,335円
※	256,800	233,614	228,553	△ 23,186	(3) 末広ふれあいスポーツクラブ 子どもの居場所づくり事業 233,614円
※	30,000	30,000	30,000	0	(4) 末広見守りネットワーク 担い手連携事業 30,000円
合 計	449,300	425,701	420,640	△ 23,599	

※ 事業ごとの詳細は、別紙報告書類のとおり。

地域まちづくり推進事業実施報告書 (令和7年度)

1 事業実施者	団 体 名	末広地域交通安全対策実行委員会
2 事業の名称	末広地域交通安全対策事業	
3 実施期間	令和7年5月10日 から 令和8年1月30日まで	
4 事業内容	<p>1 末広3地区における「交通安全啓発のぼり」の一斉掲示</p> <p>(1) 実施内容 末広3地区市民委員会・各団体が連携し、地域全体で一斉に交通安全を呼びかける「のぼり旗」を掲示した。</p> <p>(2) 実施時期 ・秋の交通安全運動期間 (9/21~9/30) ・小中学校の始業式等に合わせた期間 (10日間程度)</p> <p>(3) のぼり旗購入 ・啓発のぼり旗 120枚 (経年により破損したのぼり旗等の交換に対応)</p> <p>2 主要道路における街頭啓発活動</p> <p>(1) 実施内容 末広3地区の住民組織が連携し、国道40号と道道環状1号線との交差点付近において、交通安全旗の旗波を形成する街頭啓発活動を実施した。 (地域住民150人が参加)</p> <p>(2) 実施時期 9/19 (金) (秋の交通安全運動期間に合わせて実施)</p>	
5 成果と課題	<p>1 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・末広地域における交通安全の取組は、各団体が年間の活動予定を共有しており、地域の主体的な取組の一つとして定着している。 ・末広地域3地区を挙げての「交通安全啓発のぼり」を掲示し、国道40号と道道との交差点での街頭啓発活動を実施し、地域の交通安全に対する意識、ならびに運転者の速度抑制意識の高揚に寄与した。 <p>2 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年度、継続した取組を行うことで、交通安全に対する意識啓発につながっていると思われる。引き続き、各団体間で連携しながら、粘り強く取組を継続していく必要がある。 	

収 支 決 算 書 (令和7年度)

事業の名称	末広地域交通安全対策事業
団体名	末広地域交通安全対策実行委員会

1 収入の部

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 (B-A)	収入内訳
補助金	90,000	90,000	0	・旭川市地域まちづくり推進事業補助金
合 計	90,000	90,000	0	

2 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	左のうち 補助対象経費	差 (B-A)	支出内訳
消耗印刷費	79,500	86,132	86,132	6,632	・のぼり代 84,480円 ・封筒代 1,652円
使用料	3,000	560	560	△ 2,440	・公民館 会議室使用 560円
手数料	2,500	2,500	2,500	0	・道路使用許可手数料 2,500円
保険料	5,000	560	560	△ 4,440	・ボランティア行事用保険料 560円
合 計	90,000	89,752	89,752	△ 248	残については他事業へ流用

地域まちづくり推進事業実施報告書 (令和7年度)

1 事業実施者	団 体 名	末広まちづくり実行委員会
2 事業の名称	末広地域活動団体PR事業	
3 実施期間	令和7年4月10日から 令和7年3月15日まで	
4 事業内容	<p>末広地域のまちづくり活動の紹介や、末広まちづくり協議会における話し合いや議論、末広まちづくり実行委員会等の活動報告など、末広まちづくりニュースを作成し配付した。</p> <p>1 6月発行 (第19号)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイズ A4サイズ (両面印刷・カラー) ・作成枚数 4,000枚 ・主な内容 末広地区、末広中央地区、末広東地区のまちづくり 末広中央女性火防クラブの活動 ・主な配布先等 末広地域 (末広中央、末広、末広東地区市民委員会) 各町内会で回覧 主要施設 (末広地区センター、あつまーる、末広公民館) に配置 各小中学校 (末広地域の6校) で配布 <p>2 3月発行 (第20号)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイズ A3サイズ (両面印刷・カラー) ・作成枚数 10,000枚 ・主な内容 末広地域のまちづくり事業、末広地区防災会議 末広地区防災マップ ・主な配布先等 末広地域 (末広中央、末広、末広東地区) 各町内会において戸別配布 主要施設 (末広地区センター、あつまーる、末広公民館) に配置 	
5 成果と課題	<p>○ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広く配布することで、まちづくり推進協議会、実行委員会の取組概況をお知らせすることができた。 <p>○ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業は令和2年度から取り組みを開始しており、およそ紹介することができてきた。今後において、どのようなことを取りあげていくことが求められ、望ましいのか、地域の情報を得て、検討する必要がある。 	

収 支 決 算 書 (令和7年度)

事業の名称	末広地域活動団体PR事業
団体名	末広まちづくり実行委員会

1 収入の部

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 (B-A)	収入内訳
補助金	50,000	50,000	0	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
負担金	22,500	22,500	0	市民委員会負担金
合 計	72,500	72,500	0	

2 支出の部

(単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	左のうち 補助対象経費	差 (B-A)	支出内訳
消耗印刷費	72,500	72,335	72,335	△ 165	・ニュース印刷代 69,267円 ・封筒代 3,068円
合 計	72,500	72,335	72,335	△ 165	残については他事業へ流用

地域まちづくり推進事業実施報告書 (令和7年度)

1 事業実施者	団 体 名	末広ふれあいスポーツクラブ
2 事業の名称	末広ふれあいスポーツクラブ子どもの居場所づくり事業	
3 実施期間	令和7年4月11日から 令和8年3月27日まで	
4 事業内容	<p>放課後の子ども達が安全に過ごせる居場所を定期的に開設し、学習支援・スポーツ文化活動の機会を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数 毎月第2・第4金曜日 年23回予定 ・実施時間 15:00~18:30 ・実施場所末広地域活動センター「あつま〜る」 ・対象者末広地域の小学生 ・参加人数延べ 340名 ・内容 学習支援……宿題, 家庭学習, お楽しみタイムでのゲーム, 工作等 スポーツ活動…ヘキサスロン, カーリンコン, モルック, スポーツ鬼ごっこ, フロアカーリング, ドッジボール, レク式体力チェック他 お便り発行……あつま〜るkids!だより16~18号 参加者の様子, お知らせなど 	
5 成果と課題	<p>成 果</p> <p>学 習: 低学年の参加者が多数であるが、宿題・家庭学習・お楽しみプリント等、経験豊富な支援指導者のアドバイスもあり、意欲的に取り組んでいた。全員が同じことに取り組む、お楽しみタイムを設け、力を合わせての毎回のゲームは楽しみなプログラムになった。</p> <p>スポーツ: 学年に相応した種目を工夫する中で、低学年を思いやりたり力を合わせたり、異学年での良好な交流が生まれている。毎回続けている縄跳びの成果は障害物走やステップにも好影響を与えている。</p> <p>文科省「小学生体力測定全国平均」を基に定期的に体力チェックを行う事で各自の体力を知り、今後の励みにつながる。</p> <p>全 体: 学習とスポーツ担当者の明確化により事業内容がきめこまかく多角的になった。</p> <p>課 題</p> <p>参加者の拡大をはかる 支援者の安定確保は課題だが現スタッフで可能な工夫を行う。</p>	

収 支 決 算 書 (令和7年度)

事業の名称	末広ふれあいスポーツクラブ子どもの居場所づくり事業
団体名	末広ふれあいスポーツクラブ

1 収入の部 4月から3月 (単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 (B-A)	収入内訳
補助金	150,000	150,000	0	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
参加費	20,000	24,000	4,000	参加費 1人当たり年間1,000円×24名
負担金	86,800	59,614	△ 27,186	スポーツクラブ自己負担金
合 計	256,800	233,614	△ 23,186	

2 支出の部 4月から3月 (単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	左のうち 補助対象経費	差 (B-A)	支出内訳
謝礼 (交通費相当)	115,000	115,000	115,000	0	学習支援 1,000円×61名=61,000円 スポーツ 1,000円×54名=54,000円
消耗印刷費	57,000	33,804	28,743	△ 23,196	事務用品代1,907円、印刷代12,881円 切手4,950円、教育関係9,784円 その他4,282円 (補助対象外5,061円)
会場使用料	61,800	60,080	60,080	△ 1,720	末広地域活動センター使用料金 会議・研修室 多目的ホール 計23回
保険料	23,000	24,730	24,730	1,730	スポーツ保険料 800円×24名=19,200円 安全保険システム利用料 280円 ボランティア保険 350円×15名=5,250円
合 計	256,800	233,614	228,553	△ 23,186	

地域まちづくり推進事業実施報告書 (令和7年度)

1 事業実施者	団 体 名	末広見守りネットワーク実行委員会
2 事業の名称	末広見守りネットワーク担い手連携事業	
3 実施期間	令和7年4月10日から 令和8年3月15日まで	
4 事業内容	<p>1 末広見守りネットワーク実行委員会 第1回 令和7年4月22日(火) 第2回 令和7年6月17日(火) 第3回 令和7年7月29日(火) 第4回 令和7年9月30日(火) 第5回 令和7年10月28日(火) 第6回 令和7年12月16日(火) 第7回 令和8年1月27日(火)</p> <p>2 研修会の開催</p> <p>見守り研修会 開催日時：令和7年11月16日(日) 10時～12時 開催場所：末広地区センター 大ホール 対象者：昨年度研修会に参加した、末広圏域で見守り活動を実施している方 参加者数：20名</p> <p>3 末広見守り通信の発行</p> <p>研修からわかったことを主な内容として、末広見守り通信 (Vol.4) を作成し、末広地域の町内会等を対象に配付した。 発行部数：1,000部 配付対象：末広地域の町内会、研修会参加者、末広地域の施設</p>	
5 成果と課題	<p>○ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会を7回実施した。 ・昨年の課題から今年度の研修の在り方を討議し、11/16「末広地域見守り担い手の意見交換会」を実施した。担い手20名参加。 ・担い手の生の声が聞けた、情報交換により悩み事の共有が出来たなど感想が寄せられた。 ・末広見守り通信Vol.4の発行を行い、各町内会、団体、参加担い手にアンケートと共にフィードバックをする事が出来た。 ・研修時期、内容について、他団体と被らない様に調整が出来た。 <p>○ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守り活動に対する各町内会、団体の温度差があると感じた。 ・地域のそれぞれの団体との連携方法、情報共有の仕方を工夫する。 	

収 支 決 算 書 (令和7年度) ※要確認

事業の名称	末広見守りネットワーク担い手連携事業
団体名	末広見守りネットワーク実行委員会

1 収入の部 (単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 (B-A)	収入内訳
補助金	30,000	30,000	0	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
合 計	30,000	30,000	0	

2 支出の部 (単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	左のうち 補助対象経費	差 (B-A)	支出内訳
消耗印刷費	18,000	12,870	12,870	△ 5,130	・研修会資料 ほか 12,870円
通信運搬費	5,000	0	0	△ 5,000	
使用料	7,000	5,130	5,130	△ 1,870	・会議及び研修会の会場使用料 5,130円
交通費	0	12,000	12,000	12,000	・ボランティア交通費 12,000円
合 計	30,000	30,000	30,000	0	